

# はながみどりかい 半過水土里会 (上田市)

・組織の活動面積	A = 11.99	ha
・組織の構成員数	約 70	人

組織形態	共同活動	中山間直接支払	向上活動
取組開始年度	平成24年～	-	-

構成員	農業者、半過自治会、下半過・上半過・山口農家組合、山口水利組合、下半過耕地整理組合、南小学校PTA、第四中学校PTA、上田市消防団第7分団
-----	---

## 組織の概要

半過地区は、東西約3km、南北約2kmと広い地域ですが、千曲川と浦野川に挟まれ、大部分が山林で優良農地は多くありません。人口は約400人で、高齢化率も年々高くなっています。

近年、上田坂城バイパスが完成し、旧県道のように落石の危険を感じることなく往来ができるようになりました。バイパスには、「上田道と川の駅」もでき、新しい変化も見え始めています。また、岩鼻の景観は絶景であり、その頂上の千曲公園もハイキングコースとして人気が高まっています。

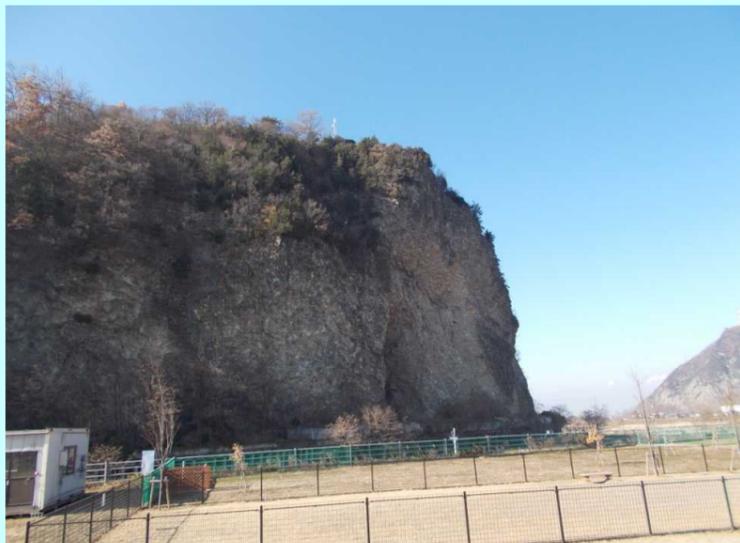
しかし、高齢化が進む中、農業を維持できない世帯もあり、地域の課題となっています。そこで、農地の維持、農村環境の保全には協働・協力が欠かせないと考え、半過水土里会を設立し活動することとしました。

水土里会には、農業者をはじめとして、協力いただける住民が参加し、自治会やPTAも加わり、地域の全住民に呼びかけて活動しています。

## 岩鼻の里の田園風景を豊かに

半過地区は、三つの集落で構成され、それらはすべて約1kmずつ離れており、生活習慣等も微妙に違うところがあります。水田耕作では、集落に関係なくそれぞれの集団（山口水利組合、下半過耕地整理組合）で水管理等を行っています。

しかし、高齢化が進む中、耕作者だけでは活動に支障も出かねないことから、既存の組織はそのままだしながら、「半過水土里会」が調整役も担いつつ活動しています。



岩鼻(頂上が千曲公園)



上田道と川の駅(手前)



水路の泥上げ



旧県道の下を通る水路の沈砂池の泥上げ